

I 第14週の発生動向 (2013/4/1~2013/4/7)

1. インフルエンザについては、患者報告数が前週 173 人から 152 人に減少しました。(詳細については、V 県内インフルエンザ情報をご覧ください)
2. 感染性胃腸炎については、県全体の患者報告数が、第2週以降定点あたり 4.5~5.9 人で推移しています。

II 第14週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点	
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	39	3.0	25	1.7	26	1.9	27	3.9	17	1.9	18	3.0	152	2.4	-21	1	1.0	38	3.2	
小児科	(74) RSウイルス感染症	2	0.3	2	0.2					2	0.3			6	0.1	3			2	0.3
	(75) 咽頭結膜熱	2	0.3	2	0.2									4	0.1	-2			2	0.3
	(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	1.0	11	1.2	9	1.0			12	2.0	4	1.0	44	1.1	-1			8	1.0
	(77) 感染性胃腸炎	53	6.6	48	5.3	12	1.3	10	2.0	43	7.2	34	8.5	200	4.9	-17			53	6.6
	(78) 水痘	16	2.0	2	0.2	3	0.3	2	0.4	1	0.2			24	0.6	-13			16	2.0
	(79) 手足口病	1	0.1											1	0.0	1			1	0.1
	(80) 伝染性紅斑					1	0.1							1	0.0	1				
	(81) 突発性発しん	4	0.5	5	0.6	3	0.3	1	0.2	10	1.7	2	0.5	25	0.6	10			4	0.5
	(82) 百日咳															0				
	(83) ヘルパンギーナ									1	0.2			1	0.0	1				
(84) 流行性耳下腺炎	2	0.3	4	0.4				2	0.4	1	0.2		9	0.2	-3			2	0.3	
眼科	(86) 急性出血性結膜炎														0					
	(87) 流行性角結膜炎	4	2.0	1	0.3	1	0.5	1	1.0	1	0.5		8	0.7	-1			4	2.0	
基幹	(92) クラミジア肺炎														0					
	(93) 細菌性髄膜炎														0					
	(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	4	4.0					1	1.0	6	1.0	-6				
	(96) 無菌性髄膜炎			1	0.3									1	0.1	1				

は警報 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

- (9) 結核(二類全数把握疾患): 青森市2人、弘前1人、上十三1人 (2013年計:74人)
- (16) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患): 青森市1人、上十三1人 (2013年計:13人)
- (64) 急性脳炎(五類全数把握疾患): 弘前1人 (2013年計:1人)
- (76) 風しん(五類全数把握疾患): むつ1人 (2013年計:3人)

IV 病原体検出情報

病原体検出情報は、ありませんでした。

感染症の窓

鳥インフルエンザ

インフルエンザウイルスにはA、B、Cの型があり、A型とB型ウイルス粒子表面には赤血球凝集素(HA)とノイラミニダーゼ(NA)という糖蛋白があります。A型では、HAに16亜型、NAに9亜型の抗原性の異なる亜型が存在し、様々な組合せのウイルスがヒト以外の豚や鳥などに広く分布しています。このため、人獣共通感染症として動物由来の亜型ウイルスがヒトにも感染します。(参考 IDWR「感染症の話」)

WHOによると、これまで通常鳥に感染するインフルエンザ H7 亜型ウイルス(H7N2、H7N3、およびH7N7)によるヒトへの感染が、オランダ、イタリア、カナダ、アメリカ合衆国、メキシコ、英国で報告されています。

2013年4月のWHOの情報によると、中国で鳥インフルエンザA型(H7N9)ウイルスが、ヒトに感染したことが初めて報告されました。その症状は、発熱、咳、息切れ、重症肺炎等です。感染経路、感染源については調査中ですが、これまでのところヒトからヒトへの感染は確認されていないことが報告されています。

厚生労働省では、都道府県を通じて医療機関に対し、発症前10日以内に中国に渡航又は居住して疑わしい症状を呈する患者の情報提供の依頼をしています。

感染の予防には、手洗いの励行、咳エチケット等が重要です。また食品については、インフルエンザウイルスは、70℃以上の加熱により不活化するため、適切な調理が大切です。

厚生労働省鳥インフルエンザA(H7N9)専用ページ

(http://www.mhlw.go.jp/seisaku_nitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infulenza/h7n9.html)

国立感染症研究所鳥インフルエンザA(H7N9)専用ページ

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/a/flu-a-h7n9/3395-n7n9top.>)

表 情報掲載ホームページ

V 県内インフルエンザ情報

第14週の患者報告数は、152人で、迅速診断キットによる型別はA型143人、B型8人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方	3	18	15	22	14	12	5	3			1	1	1
弘前	59	111	273	369	272	155	126	83	77	55	32	18	25
八戸	118	256	401	451	318	227	155	117	95	57	60	43	26
五所川原	18	67	162	192	208	117	87	62	64	36	33	16	27
上十三	92	304	530	565	372	180	87	51	32	55	39	23	17
むつ	55	234	375	263	206	96	86	68	42	71	52	17	18
青森市	100	166	227	300	287	165	96	136	143	98	120	55	38
合計	445	1156	1983	2162	1677	952	642	520	453	372	337	173	152

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方	3	18	15	22	14	12	5	3			1	1	1
弘前	58	111	273	367	272	153	123	83	77	55	32	17	24
八戸	118	254	373	429	302	221	142	114	87	52	55	35	22
五所川原	18	67	162	192	208	117	87	62	64	35	33	16	27
上十三	89	282	502	548	359	170	87	50	31	52	36	21	17
むつ	55	234	375	263	206	96	86	68	42	71	52	16	17
青森市	94	157	211	283	254	157	81	118	133	84	116	48	35
合計	435	1123	1911	2104	1615	926	611	498	434	349	325	154	143

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方													
弘前	1			1		2	3					1	1
八戸			1		1				3	5	5	7	4
五所川原										1			
上十三	1		3	1						2	1	2	
むつ												1	1
青森市	1	2	8	7	24	6	13	5	8	9	2	5	2
合計	3	2	12	9	25	8	16	5	11	17	8	16	8

年齢区分別

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
～5ヶ月	2	4	12	8	11	2	4	1	1	2			
～11ヶ月	5	13	16	26	27	14	9	9	11	6	5	1	
1歳	16	36	66	71	74	65	35	34	19	19	17	7	9
2歳	24	51	76	65	59	47	25	25	18	26	20	6	9
3歳	11	41	69	82	76	57	34	22	20	19	15	6	6
4歳	22	45	84	98	114	43	20	27	31	34	25	15	7
5歳	26	45	89	95	79	27	24	43	24	34	23	6	3
6歳	26	40	71	98	59	34	35	22	39	21	18	9	8
7歳	8	31	77	71	50	38	34	10	18	19	18	8	5
8歳	8	27	54	75	47	42	27	24	14	23	16	7	8
9歳	5	36	84	66	58	25	15	13	22	12	8	5	4
10～14歳	22	183	441	371	249	96	80	93	52	27	44	23	6
15～19歳	27	60	144	163	102	44	32	21	17	12	6	4	1
20～29歳	56	97	94	134	94	56	41	21	23	16	12	11	11
30～39歳	51	116	162	212	125	87	56	45	34	23	28	14	11
40～49歳	44	83	132	155	124	70	41	25	27	20	23	15	18
50～59歳	35	92	121	140	114	64	36	24	34	19	14	12	10
60～69歳	18	69	85	101	85	55	39	29	23	13	19	11	8
70～79歳	25	43	62	61	59	43	30	16	10	9	12	4	9
80歳以上	14	44	44	70	71	43	25	16	16	18	14	9	19

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況

2012年第49週~2013年第13週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
49	H24.12.3 ~ H24.12.9	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	バンコマイシン耐性腸球菌1人			つつが虫病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人
50	H24.12.10 ~ H24.12.16		梅毒1人				
51	H24.12.17 ~ H24.12.23		梅毒1人				
52	H24.12.24 ~ H24.12.30						
1	H24.12.31 ~ H25.1.6						
2	H25.1.7 ~ H25.1.13						
3	H25.1.14 ~ H25.1.20			腸管出血性大腸菌感染症1人			
4	H25.1.21 ~ H25.1.27		腸管出血性大腸菌感染症1人 風しん1人				
5	H25.1.28 ~ H25.2.3						
6	H25.2.4 ~ H25.2.10	腸管出血性大腸菌感染症1人					
7	H25.2.11 ~ H25.2.17						
8	H25.2.18 ~ H25.2.24						
9	H25.2.25 ~ H25.3.3						
10	H25.3.4 ~ H25.3.10				レジオネラ症 1人		E型肝炎 1人
11	H25.3.11 ~ H25.3.17	風しん 1人					
12	H25.3.18 ~ H25.3.24		腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31		腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人	

VII 結核(二類全数把握疾患)

2012年第49週~2013年第13週

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
49	H24.12.3 ~ H24.12.9	1	2	1		1	
50	H24.12.10 ~ H24.12.16	1					1
51	H24.12.17 ~ H24.12.23	3		1		1	
52	H24.12.24 ~ H24.12.30		1	1			
1	H24.12.31 ~ H25.1.6			2			
2	H25.1.7 ~ H25.1.13		3	3	1	1	
3	H25.1.14 ~ H25.1.20	3	2	3	1		
4	H25.1.21 ~ H25.1.27	2	3	3		2	1
5	H25.1.28 ~ H25.2.3		1	1			
6	H25.2.4 ~ H25.2.10	1	3	1		1	
7	H25.2.11 ~ H25.2.17	1	2	1	1	1	
8	H25.2.18 ~ H25.2.24		1	2	1	1	
9	H25.2.25 ~ H25.3.3		3				
10	H25.3.4 ~ H25.3.10		1		1		
11	H25.3.11 ~ H25.3.17		2		1		
12	H25.3.18 ~ H25.3.24	1	2		1		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31	1	7	1			

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

(2013年第1週からの累計)

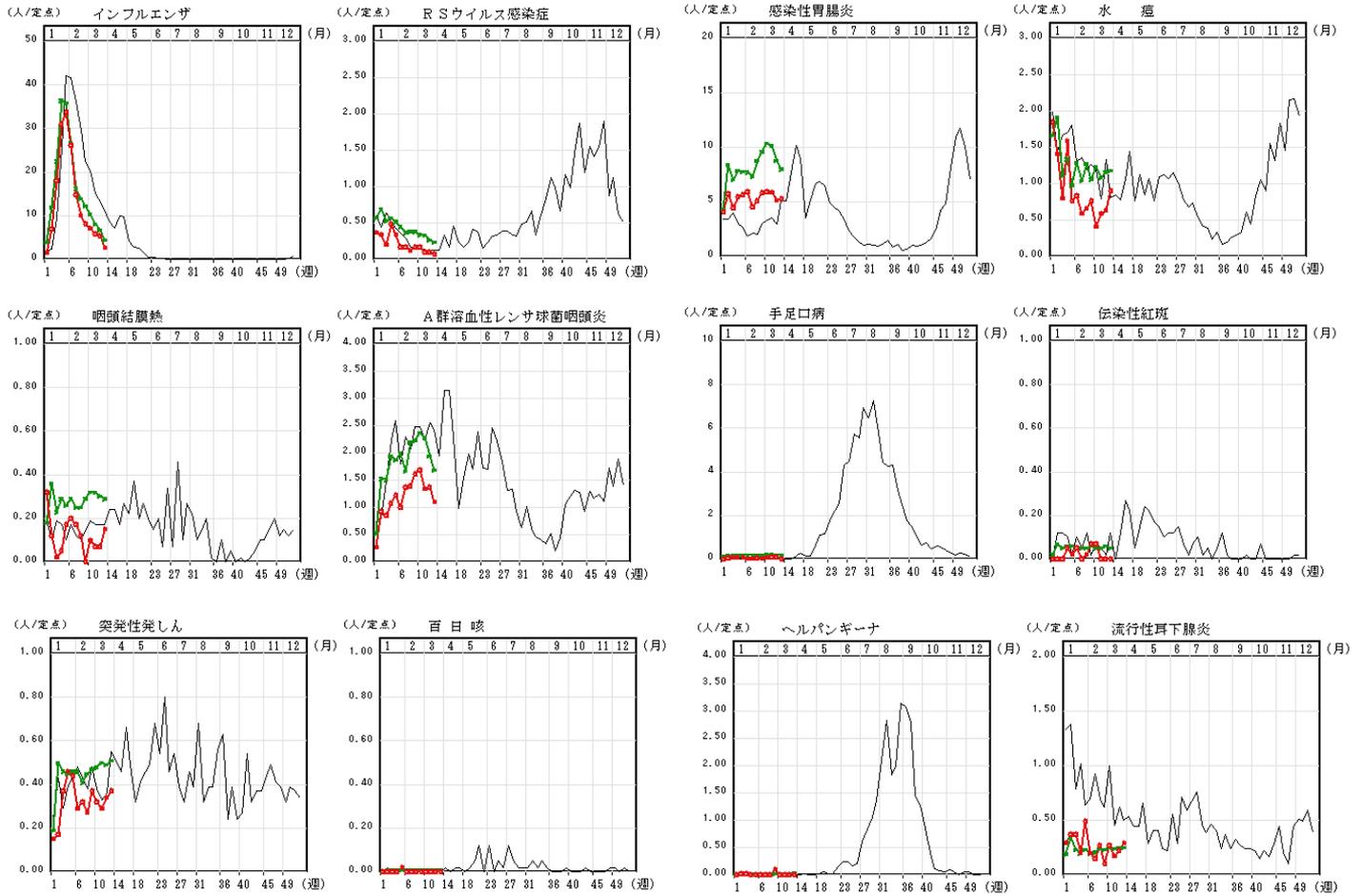
2013年4月8日 18時30分集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオテス症	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	ライム病	鶏鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症
全国	5948	31	166	16	17	38	41	5	1	2	4	5	33	38	1	13	1	2	181	1
青森県	74	0	13	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	アーマー赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵袭性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	髄膜炎菌性髄膜炎					
全国	233	51	123	39	54	322	14	7	3	241	19	22	3198	84	2					
青森県	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0					

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

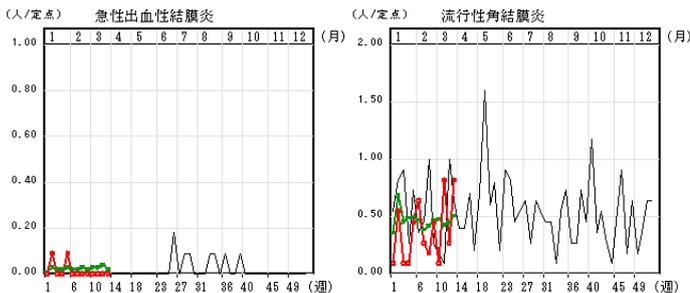
2013年第13週

グラフの説明 ○—○は2013年青森県、—は2012年青森県、×—×は2013年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移

2013年第13週



XI 基幹定点把握疾患週別推移

2013年第13週

